

令和4年度 部局経営目標（達成状況）

年度	令和4年度	作成日	令和5年3月31日	
部局名	会計課	部局長名	橋本 敏郎	
(1) 部局の役割・使命（ミッション）・経営方針				
【No.11：住み続けられるまちづくりを】				
1. 公正・適正な会計事務の執行				
<ul style="list-style-type: none"> ・公金は市民から預かった公の財産であることを自覚し、市民の利益を第一に考え、法令を誠実に守り、適正な予算の執行と迅速な会計事務を行います。 ・関係法令・規定に基づき、厳正に現金・有価証券等の出納及び保管を行います。 				
2. 会計事務の高度化				
<ul style="list-style-type: none"> ・予算の執行について、適正な事務処理等の確保を図ります。 ・会計事務について、事務の効率化による負担軽減を図ります。 				
(2) 事業成果目標		指標名及び目標値		
1-① 公正・適正な公金管理		指標:資金運用利子収入の確保		
<ul style="list-style-type: none"> ・基金及び歳計現金を適正に管理し、有利な資金運用を行います。 ・基金の繰替運用による歳入確保を図り、金融機関からの一時借入は行いません。 ・債券の購入や入替により、利子または運用益を増やします。 		目標値	実績値	評価
		2,510万円以上	1億1,168万円	定期預金利子等157万円、国債等を購入による債券利息3,136万円、国債の入替えによる差益7,873万円と、目標を大きく超える資金運用利子収入を確保した。
1-② 支払い遅延防止		指標:支払い遅延料金の発生件数		
<ul style="list-style-type: none"> ・市民の財産を守るため、公共料金を含めた支払について、全職員に遅延の防止を徹底します。 		目標値	実績値	評価
		0件	0件	電気及び電話料金の一括払いにより、遅延料金の発生はなかった。
2-① 会計事務の高度化		指標:例月出納検査指摘件数の削減		
<ul style="list-style-type: none"> ・予算執行における法令・規定を遵守し、迅速かつ適正な事務処理を推進するため、会計課職員が専門的な知識を習得するとともに各課会計事務担当者の研修会等を開催し、事務処理能力を高めます。 		目標値	実績値	評価
		前年度比80%以下	前年度比96.4%	例月出納検査後の指摘事項の通知や、該当部署への指導により、指摘件数は減少しているが、目標値の達成に至っていない。
2-② 事務改善		指標:事務内容改善件数		
<ul style="list-style-type: none"> ・迅速かつ適正な事務処理及び職員の事務負担軽減のため、事務の簡略化・改善に取り組みます。 		目標値	実績値	評価
		1件	1件	定例の支払日を月6回から月5回への変更、支払伝票の作成における請求書をまとめる工夫など事務改善を図り、事務効率向上につながった。
				収納において、キャッシュレス決済がさらに広まり、多様な作業が増えると考えられるため、対応していく必要がある。